

2016年度 看護研究発表報告

発表単位	演題	研究者	評価単位
7階西	心臓カテーテル検査前のオリエンテーションの現状とオリエンテーションに対する患者の要望	○荒井啓子 川井雅子 深川友子 松戸久実 山田友美 森本観世	8階東
8階西	内科病棟に勤務する看護師が知覚する快ストレスの要因	○鈴木遙 内藤綾香 森川陽子	5階東
4階西	付き添い者が知覚する付き添い時の患児への世話に関わる困難～患児への看護と付き添い者への支援の検討～	○加治屋陽子 笹本結莉	9階東
5階西	勤務帯リーダー初級者の支援体制期間終了時の目標達成状況	○藤生七帆子 佐藤深雪 長浜千波	7階東
9階西	緩和ケア病棟の看取り期における看護師個々の吸引実施に対する判断基準について	○加賀見チヒロ 長政美 木村亜希 中島翠	6階東
中央手術室	救急外来との兼務により手術室看護師が直面する困難とその対処	○柏谷祐美子 高橋暁子 田中由加 中村白帆	外来
6階西	軟膏塗布の自己管理に対する皮膚科入院患者の理解状況と看護師による指導の現状	○関裕子 丹野智春 水谷絢乃 藤本亜希子	ICU

講評と講義：群馬県立県民健康科学大学看護学部 松田安弘教授

テーマ：研究成果の実践への活用～研究成果を現場にどう活かすのか～